

(五十音順)

平成25年度寄付者の皆さま

株式会社 アルカタワーズ 様	真中 正夫 様
伊藤 林 様	マークフロントタワー曳舟管理組合 様
今泉 峰子 様	三浦印刷株式会社 様
今川 和夫 様	有限会社 ミュージックフレンド・ソフトピア 様
映画「ワーカーズ」すみだ上映実行委員会 様	みんなで元気に。みんなを元気に。実行委員会 様
オオタニット株式会社 様	特定非営利活動法人
岸本 佳巳 様	燃えない壊れないまち・すみだ支援隊 様
久保 友吉 様	山田 博之 様
小林 睦 様	ライオン運輸株式会社 様
社会福祉法人 賛育会 東京清風園 様	(匿名 15名 様、1団体 様)
株式会社 ジェイコム東京すみだ台東局 様	
杉山 マキ子 様	
社団法人 東京都卵業協会 様	
中武 繁明 様	
株式会社 平和堂 様	
総合商社 ベンキョウドー株式会社 様	
公益社団法人 本所法人会 様	



助成を受けた団体の方からの「ありがとう」

セミナー来場者の方々から
多くの感謝のメッセージ
がきました。
ありがとうございました。
すみだ地域ねこの会

今年も皆様のおかげで
有意義な活動が展開でき
ました。ありがとうございます。
NPO法人向島学会

応援頂いたお陰で、
子ども達の笑顔が溢
れる、地域防災の催しを
無事に行うことができました。
ありがとうございます。一言会。

幼い頃の緑しかった
思い出は強烈に残り
ます。その思い出づくりの
一助になれた事は意義
あることでした。
協力下さった皆様ありがとうございました。

寄付を頂きありがとうございます。
墨田区をさらに更に盛り上げて
まいります。今後とも応援の程
何卒よろしくお願い致します。
NPO法人地域コミュニティ研究所

みなよちがって、
みなよいい！
誰もが自分らしい生き方も
楽しめる社会に
NPO法人 マイペース・マイスタイル

平成25年度

ちから

すみだの力 応援基金 活動レポート

(墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金)

＜基金からの助成事業のしくみ＞

「地域や社会のために何らかのかたちで貢献したい」という皆さんからの思いを寄付としてお受けし、「すみだの力応援基金」に積み立てます。
そして、地域の課題解決を目指したまちづくり活動を、助成事業として区民の皆さんから募集し、この基金をもとに資金面から支援します。

基金
6か
団
ら
の
が
助
活
成
を
も
と
に
ま
し
た

平成26年5月11日(日)午後2時～

平成25年度「すみだの力応援基金」からの助成事業 実施報告会を開催します。

(会場: 墨田区役所13階131会議室)



＜平成25年度 寄付状況＞

25名+16団体(延べ119件)の皆さまから、
3,280,898円のご寄付をいただきました。

【発行】 墨田区 区民活動推進部 区民活動推進課 区民活動推進担当(区役所庁舎14階)

電話: 03-5608-6202 FAX: 03-5608-6934

Eメール: KATSUDOSUISHIN@city.sumida.lg.jp

平成25年度は、6事業に合計946,000円を助成！

皆さまからの「応援」により、地域をもっと元気にするさまざまな活動が行われました！

地域で解決する野良猫対策

墨田区内の施設において、セミナーを開催しました。野良猫問題を具体的に解決する方法（地域での取り組み方、不妊去勢の為の猫の捕獲方法、糞尿を一カ所に集める野良猫用トイレの設置方法、鳴き声、マーキング対策等）を解説し、個別相談の時間を設け地域に合った方法をアドバイスしました。また、モデルケースとして河川敷において、地域猫活動を実践し、地域猫の見本となるようなモデル地域を住民と協力して実施しました。

＜成果＞地域猫セミナー開催数（5回）の目標を達成しました。来場者からアンケートの中のご意見の多くが、「地域猫活動」として地域で協力して野良猫問題を解決したいという意見が多く、意識改革の上で大きな効果をもたらしました。

すみだ地域ねこの会

助成額:116,000円



すみだのおはなし会事業

区民、特に会場の地域の方々を対象に「すみだのおはなしの会」を、八広地域プラザと子育てステーション「こだち」で、計4回の公演を行いました。毎回演目を変え、墨田区に昔から伝わる「梅若丸物語」を6名で群読し、「置いてけぼり」をお芝居で行うとともに、大型絵本、大型紙芝居、観客参加型絵本を、語りと役割読みを交え朗読し、美しい日本語と早口言葉のワークショップも行いました。

＜成果＞地域の大人の方から幼児までの参加があり、地域のコミュニケーションを深めるのに効果がありました。また、地元の昔話や、お伽話を知らない方に、興味を持って観ていただけたにも効果がありました。

助成額:120,000円



寺島地域の歴史を探り、学ぶ事業「寺島まちの歴史掘り起こし隊」

寺島地域内の成人を主な対象として、5地域に分けた寺島地域内のまち歩きを行い、各々の場所の歴史的な移り変わりの残渣を調査しました。また、まち歩きの報告会を行い、まち歩きに参加できなかった方々ともまち歩きの内容を共有するとともに、地域の歴史を探るための様々な手段や資料を学び、まちの歴史を探る意味や楽しさを語り合いました。

＜成果＞報告会では、一部地域での参加者や初めての参加者にも、まち歩きの様子や内容を理解していただくとともに、まちの歴史を探る楽しさや意味を理解していただく事ができました。回を重ねるにしたい、参加者が増えるなど、理解者が広がってきたと考えます。

NPO法人 向島学会

助成額:160,000円



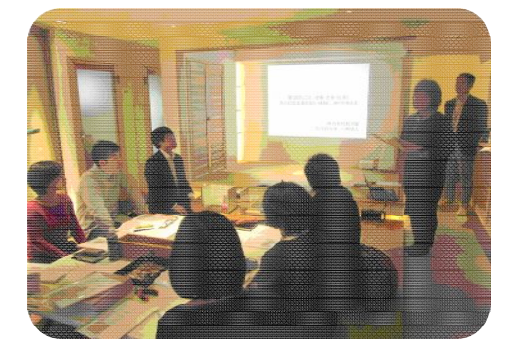
マチナカデミアすみだ

行政、企業、団体という組織と世代を超えて、体験しながら学び、学びながら体験するための、多世代交流と体験型学習のプラットフォームを創出しました。具体的には、地域の子どもから大人までが、楽しく「生きる力」を共に育む、地域の「小中高大社一貫共育」校として講座を提供すると共に、地域課題を解決するプロセスそのものを体験授業として行いました。

＜成果＞参加者から「学校では学べない、大切なことを学べる場所として期待している」などという意見をいただいております、地域教育の一助となれた、または今後の展開への期待をいただいていると認識しています。

特定非営利活動法人 地域コミュニティ研究所 CicoLavo

助成額:200,000円



子ども達と一緒に地域防災学習「イザ！カエルキャラバン in 寺島」

地区内の第一寺島小学校、言問小学校に加え、第二寺島小学校、第三寺島小学校の児童とその親を主対象とした体験型の防災学習イベントを開催しました。イベント当日のサポーターを対象とした事前ワークショップでは、地域内の多様な団体の方々と共に、阪神淡路大震災の被災者の体験による、イザという時に本当に必要な技術や知識を学びました。

＜成果＞消防団やボーイスカウトにも参加頂き、新たな地域内の連携体制が構築できました。また、話し合いから生まれた新たなプログラム（スタンバイの実演、ロープ結びや応急救護コーナー等）も実施でき、今の地域に必要な技術や知識を体験することができました。

一寺言問を防災のまちにする会

助成額:100,000円



墨田区内における「見た目問題」アドボガシー事業

「見た目問題」写真展『ただ、自分らしく』及び学習会を開催し、理解を広めると共に、地域住民とのつながりを深めました。また、場内案内をした当事者が来場者と交流することで、当事者を特別視することなく、「見た目問題」を身近な問題として捉えてもらうことにつなげました。

＜成果＞写真展の開催により、これまで「見た目問題」と接点のなかった方への啓発となりました。また、当事者と地域の人とのつながりが深まり、それぞれが自分らしさや生きがいを見つけてすきかけとなりました。

特定非営利活動法人 マイフェイス・マイスタイル

助成額:250,000円



※ 上記の記載は、各団体の実績報告書から抜粋しました。

※ NPO法人 隅田川・江戸文化観光振興会による「両国地区の文化観光振興に資するための街歩き事業「両国七福めぐり」は中止となりました。